

[http://www](http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/)

国際・地域連携センター ニュースレター 〈第18号〉

〒780-8073 高知県高知市朝倉本町2丁目17-47

TEL:088-844-8555 FAX:088-844-8556

<http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/>

編集責任者:吉用武史

はじめに

イノベーションコーディネータ賞・ 科学技術振興機構理事長賞を 石塚副センター長が受賞!

独立行政法人 科学技術振興機構(JST)は、平成21年度に産学官連携による研究開発及び企業化をコーディネートする人材を表彰する「イノベーションコーディネータ表彰」を創設しました。この度、平成24年度の受賞者が決定され、JST理事長賞を当センターの石塚副センター長が受賞しました。

【受賞理由】 ([JSTホームページ](#)より抜粋)

地域の特性を生かし、水産関連の産学官融合のプラットフォーム組織を構築し、機能するまで尽力した。企業化支援、地域ネットワーク構築にも優れた活動を実施しており、さらに持続的な発展のために人材育成まで視野に入れた取り組みが非常に高く評価できる。



産学官連携部門のページに詳細を掲載しておりますので、是非そちらも御覧ください。

目次

p1 はじめに

p2 地域連携・再生部門

- Topic1. 地域と共生する大学づくりとは
- Topic2. 学ぶよろこび、心にうるおいと、人生にゆたかさを

p3 産学官連携部門

- Topic1. 石塚副センター長が科学技術振興機構理事長賞を受賞!
- Topic2. 産学連携関連イベント案内

p4 知的財産部門

- Topic1. 特許権実施等収入
高知大学が第10位にランクイン!

p5 国際連携部門

- Topic1. 県東部の歴史と文化を学ぶ
- Topic2. 留学生が地域の伝統文化を盛り上げる

Topic 1. 地域と共生する大学づくりとは

～全国国立大学生涯学習系センター研究協議会 in 熊本～

10月18日～19日、熊本大学にて第34回全国国立大学生涯学習系センター研究協議会が開催されました。本協議会の目的として、生涯学習の振興及び地域社会との連携を推進する全国の国立大学法人の生涯学習系センターが参集し、課題に対して関係機関が協議、あるいは共同研究等の推進を図るものです。

今年度は文部科学省が実施する「地域と共生する大学づくりのための全国縦断熟議」が2日目に同時開催され、熊本県及び熊本市の生涯学習関係行政職員並びに一般市民をも加えて活発な議論がなされました。次年度の開催は鹿児島大学となります。



Topic 2. 学ぶよろこび、心にうるおいと、人生にゆたかさを

～安田町生涯いきいき学習講座～

安田町は毎年10月を生涯学習強調月間として、生涯いきいき学習講座を実施しています。“学ぶよろこび、心にうるおいと、人生にゆたかさを”をテーマに、著名な講師を迎え、多様な講演を行っております。今年度は4つの講演が行われ、その一つとして農学部の原准教授が登壇しました。

- 10月12日(金) 落語家 桂春蝶氏
「笑いで心に栄養を！」
- 10月16日(火) 声優 加藤みどり氏
「家・人・家族(親子きょうだい)」
- 10月24日(水) 元全日本バレーボール代表 大山加奈氏
「夢に向かって」
- 10月29日(月) 高知大学農学部 原忠氏
「東日本大震災の被害状況から見る
安田町の防災上の課題及び対策」



安田町 生涯学習強調月間2012

生涯いきいき学習講座

～学ぶよろこび、心にうるおいと人生にゆたかさを～

11月1日は知識教育の日
【国・心・学・文化】の国、知識の力で学ぶ
http://www.pref.kumamoto.jp/education/110101.html

場所	時間	対象者	修了証交付
安田町文化センター 多目的ホール	午後7時～午後9時 (開場 午後6時30分)	自由受講 (参加費無料)	全講座受講者

- 

「笑いで心に栄養を！」
落語家 桂春蝶氏
10月12日(金)
- 

「家・人・家族(親子きょうだい)」
～アマガサザエさん一家と格差時代に見る人間模様～
声優 加藤みどり氏
10月16日(火)
- 

「夢に向かって」
元全日本バレーボール代表 大山加奈氏
近隣中学生を対象に/バレーボール教室を開催！(見学可)
結いの丘ドームにて、16:00～17:30まで
10月24日(水)
- 

「東日本大震災の被害状況から見る
安田町の防災上の課題及び対策」
高知大学准教授 原忠氏
10月29日(月)

問合せ先 安田町教育委員会 Tel 38-5711 主催:安田町・安田町教育委員会

Topic 1. 石塚副センター長が科学技術振興機構理事長賞を受賞！ ～全国イノベーションコーディネータフォーラム 2012 にて表彰式～

科学技術振興機構(JST)では、産学官連携に従事するコーディネータのためのフォーラムを様々な形で開催し、コーディネータのノウハウや考え方を共有し、スキルアップを図るとともに、優秀なコーディネータの育成方法等を議論してきました。

11月29日～30日、四国・高松市において、これからのコーディネータのあり方を議論することを目的とした全国イノベーションコーディネータフォーラムが開催されました。

全国イノベーションコーディネータフォーラム2012

(プログラム等は↑をクリック)

また、本フォーラムにて、平成24年度イノベーションコーディネータ表彰の表彰式が行われました。イノベーションコーディネータ表彰とは、産学官連携等で優れたコーディネータ活動を行った方に贈られるものであり、その荣誉ある賞の一つを当センターの石塚副センター長が受賞されました。

☆イノベーションコーディネータ賞・科学技術振興機構理事長賞 石塚 悟史(国立大学法人高知大学 国際・地域連携センター)

イノベーションコーディネータ表彰の詳細はJSTホームページをご覧ください。

(<http://www.jst.go.jp/pr/info/info924/index.html>)

Topic 2. 産学連携関連イベント案内

【秋季シンポジウム】

「産業振興へのあらたな挑戦 ～地域密着型金融のパラダイムシフト～」

日時：平成24年12月4日(火)14:00～17:15

場所：野村証券株式会社

東京都千代田区大手町 2-2-2 アーバンネット
大手町ビル20階大会議室

グローバルレベルでの競争が厳しさを増すなか、産業界のイノベーション力の一層の強化が求められています。このため、産学連携や産産連携等による産業振興がますます重要となっています。

一方、中小企業金融円滑化法は、当初モラトリアム的な色彩であったが、二度の時限延長を経て、地域密着型金融のパラダイムシフトを起こしつつあります。すなわち、産学連携や産産連携等への金融機関の積極的な関与による新たなイノベーションモデルの構築の動きがあります。

本シンポジウムでは、産学官金連携による積極的な企業支援事例を取り上げながら、新たなイノベーションモデル構築における金融機関が果たす意義について探っていきます。

(詳細は[コチラ](#))

産学連携学会 関西・中四国支部 【第4回研究・事例発表会】

日時：平成24年12月7日(金)

13:00～17:15

場所：トマト銀行岡山駅前ビル5階
岡山市北区本町 1-4

産学連携学会関西・中四国支部では、地域が共有する課題の解決や、地域の産学連携の促進に向けて、産学連携の事例や研究成果について情報交換を行う「研究・事例発表会」を開催しています。

産学連携学会の会員だけでなく当該エリア(関西、中国、四国地方)をはじめ、全国で産学連携の活動に従事、あるいは興味のある方を対象にしています。

会員以外でも予稿集をホームページからダウンロードできますので、興味のある方はご覧ください。

(予稿集等、詳細は[コチラ](#))

Topic 1. 特許権実施等収入

高知大学が全国公私立大学等を通じて第 10 位に！

文部科学省では、産学連携等施策の企画・立案に反映させることを目的として、大学等における産学連携等の実施状況調査を毎年行っており、この度、平成 23 年度における実施状況が取りまとめられ、公表されました(詳細は下記をご参照ください)。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/sangaku/_icsFiles/afieldfile/2012/10/26/1327174_01.pdf

特許権実施等収入におきましては、大学等全体で約 10.9 億円であり、前年度に比べて約 3.5 億円(24.5%)の減少となっておりますが、本学は全国公私立大学等を通じて第 10 位にランキングされております。以下に結果概要(抜粋)をご紹介します。

【特許権実施等収入(外国分を含む)】

(単位:千円)

No.	機関名	収入額	No.	機関名	収入額	No.	機関名	収入額
1	京都大学	224,291	11	奈良先端大	21,820	21	岡山大学	11,004
2	東京大学	138,549	12	近畿大学	16,066	22	大阪府立大学	10,478
3	大阪大学	76,244	13	筑波大学	15,863	23	愛媛大学	10,374
4	日本大学	41,399	14	山口大学	15,189	24	神戸大学	10,323
5	北海道大学	41,117	15	金沢大学	14,314	25	札幌医科大学	9,826
6	東京工業大学	34,301	16	広島大学	13,442	26	名古屋大学	9,387
7	東北大学	33,646	17	豊橋技術科学大	12,772	27	名古屋工業大学	8,975
8	九州大学	33,430	18	鹿児島大学	12,339	28	千葉大学	8,554
9	慶応義塾大学	31,694	19	九州工業大学	11,394	29	信州大学	7,878
10	高知大学	22,994	20	埼玉医科大学	11,020	30	久留米大学	7,515

【各調査項目における前年度比較】

調査項目	平成 23 年度状況	前年度比
民間企業との共同研究実施件数	16,302件	758件(4.9%)増加
民間企業との共同研究のうち中小企業と行った件数	4,520件	104件(2.4%)増加
民間企業との共同研究のうち外国企業と行った件数	214件	29件(15.7%)増加
研究費受入額	約334億円	約20億円(6.5%)増加
特許出願件数(外国出願を含む)	9,124件 (うち外国出願 2,617件)	449件(5.2%)増加 (うち外国出願432件 (19.8%)増加)
特許権保有件数(外国含む)	14,016件	4,620件(49.2%)増加
特許権実施等件数	5,645件	677件(13.6%)増加
特許権実施等収入額	約10.9億円	約3.5億円(24.5%)減少
大学等発ベンチャーの設立数	69件	22件(46.8%)増加

Topic 1. 県東部の歴史と文化を学ぶ

～外国人留学生課外研修～

10月27日(土)～28日(日)に平成24年度入学の外国人留学生を対象に高知県東部(安芸市、室戸市など)への1泊2日の課外研修を行いました。この研修は、日本の歴史・文化を学んで理解を深めるとともに、留学生間の親睦・交流を図ることを目的としており、留学生48名と引率の教職員10名が参加しました。

1日目の研修では、安芸市の内原野陶芸館での絵付け体験や野良時計のある美しい街並を散策。絵付け体験では、留学生は陶器に様々な模様の絵を描き、創造力を自由に発揮しました。宿泊先の国立室戸青少年自然の家では、寝食を共にし、互いに協力することで学生同士、また教職員との交流を深めました。

2日目の研修では、留学生は、室戸岬の室戸ジオパークを見学し、大地の動きによる自然の恵みを実感、また、赤岡絵金蔵では、和ろうそくの灯に照らされた江戸時代末期に描かれた芝居絵の世界の迫力と色彩の鮮やかさに驚かされていました。

参加した留学生からは、「日本の文化や自然に触れることができた。」、「他国の留学生と親睦を深めることができた。」などの感想があり、留学生にとって思い出深いものとなりました。



Topic 2. 留学生が地域の伝統文化を盛り上げる

～大豊町星神社秋季大祭に参加～



11月3日(土)に高知地域留学生交流推進会議の地域交流事業の一環として、高知県長岡郡大豊町にある星神社の秋季大祭に高知県内3大学で学ぶ7カ国18名の留学生(高知大学8名)と引率者9名が参加しました。地元からの要望もあり、留学生が参加することで日本古来の伝統文化(神事、神輿行列)が国際色豊かなものとなりました。

神事後、地域の方々と昼食を共にした留学生は、御神輿や弓矢などの担ぎ手役として、神社から約1キロ離れた山の上の広場(御旅所)を練り歩く「おなばれ」を体験。又、文化祭で賑わっている町内も練り歩きました。

初めてはかまや烏帽子を身につけて御神輿を担いだ留学生は、汗を噴き出しながら「わっしょい、わっしょい」と練り歩き、地域住民の温かい声援や拍手を受けていました。

参加した留学生にとって、日本の伝統的なお祭りに触れる貴重な機会となりました。

